

病態生化学セミナーのご案内

日時：平成 19 年 10 月 31 日（水曜日）

場所：医学部看護学科棟 3 階会議室

演題：細胞老化とヒストン H1

演者：京都大学 大学院生命科学研究科

石川冬木 教授

いわゆる良性腫瘍は細胞のクローナルな増殖を示すものの、増殖は有限で悪性化も示さない。近年、良性腫瘍における増殖の制限には、細胞老化と呼ばれるがん抑制機構が重要な役割を果たしていることが明らかになった。老化細胞は、SAHF (Senescence-associated heterochromatin focus) と呼ばれる特徴的なクロマチン構造を示すことが知られている。今回、私たちは、リンカーヒストン H1 が SAHF 形成に重要な役割を果たしていることを見いだしたので報告したい。

【石川 冬木】

